

様式第1(第4条関係)

特定施設設置(使用、変更)届出書

年 月 日

青森県知事 殿

届出者

〔氏名又は名称及び住所並びに法人〕
〔にあってはその代表者の氏名〕

ダイオキシン類対策特別措置法第12条第1項(第13条第1項又は第2項、第14条第1項)の規定により、
特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 整 理 番 号	
工場又は事業場の所在地		※ 受 理 年 月 日	年 月 日
特定施設の種類		※ 施 設 番 号	
△特定施設の構造	大気基準適用施設にあっては別紙1、水質基準対象施設にあっては別紙4のとおり。	※ 審 査 結 果	
△特定施設の使用の方法	大気基準適用施設にあっては別紙2、水質基準対象施設にあっては別紙5のとおり。	※ 備 考	
△発生ガス又は汚水若しくは廃液の処理の方法	大気基準適用施設にあっては別紙3、水質基準対象施設にあっては別紙6のとおり。		

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、大気基準適用施設にあってはダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第1、水質基準対象施設にあっては同令別表第2に掲げる号番号及び名称を記載すること。
- 2 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

特定施設(大気基準適用施設)の構造

工場又は事業場における施設番号			
特定施設号番号及び名称			
型 式			
施 設 の 設 置 場 所			
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
規 模	原料の処理能力 (t/h)		
	変圧器の定格容量 (KVA)		
	炉の容量 (t)		
	焼却能力 (kg/h)		
	火床面積 (m ²)		
その他参考となるべき事項			

- 備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、令別表第1に掲げる施設に係る項目について記載すること。
- 3 特定施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付のこと。

特定施設(大気基準適用施設)の使用の方法

工場又は事業場における施設番号			
使用状況	1日当たりの使用時間 及び月使用日数等	時～ 時 日／月	時～ 時 日／月
	季節変動		
原料及び 燃料 (ダイオキシン類の発生 に影響のあるものに 限る。)	種類		
	使用割合		
	原料又は燃料中の塩 素分の成分割合(%)		
	1日の使用量		
排出ガス量(m ³ /h)		最大 通常	最大 通常
排出ガス温度(℃)			
排出ガス中の酸素濃度(%)			
排出ガス中のダイオキシン類の 濃度(ng-TEQ/m ³ N)		最大 通常	最大 通常
その他参考となるべき事項			

- 備考 1 廃棄物焼却炉にあつては、種類の欄には、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くずその他の廃棄物の種類を、使用割合の欄には、廃棄物の種類ごとの焼却割合を記載すること。
- 2 排出ガス量については、温度が零度であつて圧力が1気圧の状態（以下「標準状態」という。）における量に、排出ガス中のダイオキシン類の濃度については、標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとする。
- 3 ダイオキシン類の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 4 その他参考となるべき事項の欄には、排出ガスの排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出ガス量の変動の状況を記載のこと。

発生ガスの処理の方法

工場又は事業場における施設番号		
名 称 及 び 型 式		
発 生 ガ ス の 処 理 の 内 容		
処 理 の 系 統		
施 設 の 設 置 場 所		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 発生ガスの処理に係る施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

排出ガスの発生及び排出ガスの処理の系統

工場又は事業場における施設番号	
排出ガスの発生及び排出ガスの処理の系統並びに排出ガスの測定箇所	

特定施設(水質基準対象施設)の構造

工場又は事業場における 施設番号		
特定施設号番号及び名称		
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

特定施設(水質基準対象施設)の使用の方法

工場又は事業場における 施設番号				
設 置 場 所				
操 業 の 系 統				
使 用 時 間 間 隔				
1 日 当 た り の 使 用 時 間				
使 用 の 季 節 的 変 動				
原材料(消耗資材を含む。) の種類、使用方法及び1日当 たりの使用量				
汚水又は廃液の汚染状態	通 常	最 大	通 常	最 大
汚 水 等 の 量(m ³ ／日)	通 常	最 大	通 常	最 大
その他参考となるべき事項				

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号													
処理施設の設置場所													
設 置 年 月 日		年		月		日		年		月		日	
工事着手予定年月日		年		月		日		年		月		日	
工事完成予定年月日		年		月		日		年		月		日	
使用開始予定年月日		年		月		日		年		月		日	
種 類 及 び 型 式													
構 造													
主 要 寸 法													
能 力													
処 理 の 方 式													
処 理 の 系 統													
集水及び導水の方法													
使 用 時 間 間 隔													
1日当たりの使用時間													
使用の季節変動													
消耗資材の1日当たりの用途別使用量													
汚水等の汚染状態及び量		通 常		最 大		通 常		最 大					
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後				
	量(m ³ /日)												
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法													
排 出 水 の 排 出 方 法													
その他参考となるべき事項													

- 備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

用水及び排水の系統

工場又は事業場における施設番号						
用水及び排水の系統						
	排水量 (最終排水口) (m ³ /日)	最大		ダイオキシン類 濃度 (pg-TEQ/L)	最大	
		通常			通常	
	放 流 先					
用途別用水使用量	用 途		使 用 水		用水使用量(m ³ /日)	

添 付 資 料

1．ダイオキシン類発生抑制のための構造上の配慮及び運転管理に関する事項

--

2．緊急連絡用の電話番号その他緊急時における連絡方法
緊急時に連絡が必要となった場合の担当者連絡先を記載してください。

連 絡	住 所			
	名 称			
	担当者 所属部署		担当者氏名	
	電 話	()	F A X	